



学校教育目標 未来を見つめ夢や希望を抱き、なりたい自分に向かって挑戦し続ける西浦っ子の育成
めざす子ども像 「気づく」「考える」「行動する」子ども



「西浦小 Pride」醸成中！

今、山口県教育では「やまぐち Pride の醸成」が合い言葉、大きな目標となっています。

やまぐち Pride とは、「ふるさとの自然やひと、伝統文化を大切にする気持ち、ふるさとや住んでいる地域のコミュニティづくりなどに主体的に参画しようとする心意気、つまり『ふるさと山口の未来を創る心意気』」のことです。

西浦小では、地域・保護者の協力のもと、まさにそうした心意気の基盤となるものが長年にわたり、しっかりと築かれてきました。年間を通して計画的に地域・保護者の皆様と連携した活動を行い（学校・地域連携カリキュラム）、活動によって知識や技能の習得、関わることの楽しさを存分に味わっています。こうした経験が地域の大人への信頼やあこがれにつながり、ひいては、人を大切にする心、地域・社会の一員としての自覚や行動力につながると考えています。

「西浦小 Pride」は醸成され、受け継がれています。今月の学校便りでは、特に運動会が終わってから11月末までの活動をダイジェスト版で紹介します。

西浦小 学校地域連携カリキュラム

職員室前に掲示しています。活動の様子や児童の声を振り返りとして貼り付けています。玄関のテレビにも活動の様子を映し出しています。来校時にご覧ください。※テレビ横には「生け花クラブ」の先生の作品を展示しています。



西小祭り

「子どもたちに楽しんでほしい。そして日頃からお世話になっている地域の方に感謝をこめて」という思いで、保護者の皆さんが長期間にわたり準備をしてくださいました。当日は、たくさんの保護者、中学生、高校生ボランティアも大活躍で、楽しい祭りとなりました。



昔の遊び

園児と一緒に 6 つの遊びを教わりました。地域の先生がたくさん来てくださいました。



倉重みかん農園さんで、みかんの収穫体験をしました。皮が薄くて、とてもおいしいみかんでした。

いもほり

虫博士再登場

みかんの収穫



玉祖神社で虫取りを楽しみました。虫博士は大人気です。

福祉体験

手話や点字、アイマスクや車椅子を使った介助について学びました。

西浦焼



防災学習

避難所のベッド等の設営体験、地域、保護者の方と協力して安全マップ作りに取り組みました。

作品鑑賞、現地見学、焼物づくりと多様な体験をしました。12月に各自の作品が焼き上がる予定です。



10月実施 山口県学力定着確認問題 児童質問紙 設問

本校高学年
肯定率 (%)

県高学年
肯定率 (%)

今住んでいる地域のことが好きですか。

97

92

学校で地域の大人が学ぶ姿を見て、自分もがんばろうと思ったことがありますか。

86

73

地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。

70

67

将来、今住んでいる地域のために役に立つことをしたいと思いませんか。

83

75

5・6年生のみの回答ですが、重ねてきた地域連携教育が子どもたちの心に、未来につながっているように思います。